

【漫画】新型コロナワクチン接種したら、夜中に悪寒&高熱が！ つらすぎる体験に「地獄の副反応を思い出した」＜作者インタビュー＞

2025/04/16 オトナンサー編集部



漫画「コロナワクチン戦記。」のカット（ツナ看。さん提供）（オトナンサー）

コロナワクチンの副反応について描いた漫画「コロナワクチン戦記。」が、Instagramで1800以上のいいねを集めて話題となっています。

作者が3回目のコロナワクチンを打ったときの話。接種した日、布団に入るまでは何も症状がなかったのですが、夜中に突然悪寒と39度の高熱に襲われました。前日までに念のために薬や水分を用意していたのですが…。読者からは、「地獄の副反応を思い出しました…」「個人差がありますよね」「自分は4回打って何もなかったです」など、さまざまな声が上がっています。

ワクチンは計3回接種

この漫画を描いたのは、Instagramで漫画を発表している、看護師兼イラストレーターの「ツナ看。」さんです。ツナ看。さんに、作品についてのお話を聞きました。

Q. 今回、漫画「コロナワクチン戦記。」を描いたきっかけを教えてください。

ツナ看。さん「後から自分でも笑えるぐらいしんどかったのと、この漫画を描いた頃、SNSでワクチンの副反応に関する漫画がよく投稿されていたので、『こりゃ絶対描きたいな』と熱に浮かされながら思ったことがきっかけです」

Q. コロナワクチンは計何回受けたのでしょうか。

ツナ看。さん「3回です。4回目以降は、『副反応も強いしな…』と思い、接種しませんでした。世間的にもそこまで強く推奨されなくなった雰囲気だったから、という理由もありますね」

Q. このとき、コロナワクチンの副反応はどのくらい続きましたか。

ツナ看さん「寝込んだのは、接種した翌日のみです。2日後からは動けるようになりました」

たが、腕の注射された部分が腫れている感じは数日続きました」

Q. コロナワクチンの効果はあったと思いますか。また、効果はどのくらい持続するものなのでしょうか。

ツナ看。さん「『人による』と思いましたね。個人的な経験則ですが…。私は3回打ちましたが、接種後に2回コロナにかかりました。1回も接種していないのにかからなかった知人もいたので、個人差があるのだろうなと思っています。副反応より本物の方が、熱に加えてせきとたんとどの痛みのオプションがついていたので、とてもつらかったですね…」

Q. コロナウイルスにかからないための対策として、どんなことが効果的だと思いますか。

ツナ看。さん「やはり『防護服』が有効だなと感じました。一時期、コロナ病棟で勤務したこともあったのですが、スタッフのコロナ発症率は、一般病棟の方が高かったように思います。コロナ病棟ではしっかりゴーグルやN95マスク、長袖エプロンなどを装備して、手指消毒や手洗いも念入りに行いました。当時、コロナ患者さんのせきを顔に受けたのですが、それでも発症しなかったのは、防護服や手洗いが有効だったからだな、と感じています」

Q. 現在、コロナウイルスの患者さんは減ってきていると感じますか。

ツナ看。さん「減っているように感じますが、発覚していないだけで、むしろ増えているだろうなと思っています。事実、今でも毎月知り合いの誰かはコロナにかかっていますし…。最近、ニュースで話題になることも少なくなり、世間的な関心が薄まった状態が、『減っている』と感じさせているのかもしれませんが、5類感染症に移行してからは、患者数が全数把握から定点把握になったので、細かいことは何ともいえませんが、自粛もマスクも規制も緩和され始めたら、感染者が増えていくのは自然な流れですよ…」

Q. 漫画「コロナワクチン戦記。」について、どのような意見が寄せられていますか。

ツナ看。さん「『全然なんともなかったわ〜』といううらやましい意見や『自分も同じくらい副反応きつかった！』という共感の意見などさまざまでした」。